



発言者	内容
	<p>【5 案件】 13:07            &lt;案件に入る前に各委員および事務局の自己紹介&gt;</p>
事務局	<p>1) 保健活動計画（実績および主要事業）について            配布会議資料「おいらせ町保健活動計画（実績および主要事業）」に沿って説明</p>
渡邊会長	<p>&lt;質疑応答&gt; 13:49            校長会いかがでしょうか。</p>
委員	<p>毎年、町内小中学校において実施していた学校健康教室が、新型コロナウイルス感染拡大の影響により中止となり、学校への立ち入りも出来ませんでした。令和4年度から再開されたため、徐々に以前のような体制に戻っていると感じています。先生方も必要に応じた対応をしていくとのこと。食育については、学校給食センターと連携・協力していきたいので、サポートしていただければありがたいです。</p>
渡邊会長	<p>事務局から何かご意見はありますか。コロナが5類に移行したものの、感染者が増えている印象がありますがどうですか。</p>
事務局	<p>先程も説明した通りですが、コロナが5類に入ったと言え、未だに知人が陽性になったとか、皆様の身近にもいらっしゃると思います。把握はできませんが、確実に増えていると言う印象はあります。役場庁舎内のパーテーションが取り外され、マスクも義務ではありませんが、状況に応じて各自対策をしていただくことにより感染の波が大きくなりず済むと期待しています。</p>
委員	<p>地区担当の保健師さんは何人でしょうか。</p>
事務局	<p>今保健子ども課に配置されている保健師の大部分が地区を担当しています。それで何か相談事があれば地区担当とサブになる保健師等で対応しています。具体的には、保健師6、7名で地区を対応しています。</p>
委員	<p>どのような仕組みなのでしょう。地区の方が来てほしいと役場の方に相談したら、その方たちが来るのでしょうか。</p>
事務局	<p>その要望と内容にもよりますが、例えば地区の集まりに来てほしいという要望があれば応じております。</p>
委員	<p>今後はもう少し保健師さんたちと地域の関係性を深めたいですが、あまり保健師さんが地区に来たという話を聞かないので、これからは何かあったときは利用したいと思いますのでよろしくお願いします。</p>
事務局	<p>先程保健師の人数をきちんとお話出来ませんでした。今地区を担当している保健師は8名おります。私が入職した頃は、地区に出る時間が活動の内容として多かったですが、今は保健師もデスクワークなどの事務作業が増えていることや、庁舎内での相談対応も多いため、地区に出ていないのが事実です。地区から要望があれば対応したいと思います。</p>

委員	<p>三戸地方保健所の所長代理の葛原と申します。 精神保健の担当と児童相談所を兼務しています。</p> <p>資料にあった通り、八戸児童相談所としても虐待の件数が特に今年は去年以上にかなり増えていると聞いておりました。その背景として、お子さんに発達面での問題があり、育てにくさを多く感じている親御さんが増えていると聞いております。また、10代20代の若い世代の自殺が増えているというお話もありましたが、自殺未遂も年々増えてきている状況にあります。全ての自殺未遂が精神的な病気があるとは限りませんが、例えば発達面の問題で、学校や周囲に馴染めず自殺未遂に至ってしまうなど、様々な分野で虐待や自殺に繋がり、何かしらの影響があるのではないかと思います。今年度の取り組みとして事務局から説明がりましたが、おいらせ町では今年度「子ども家庭総合支援拠点」を設置していることや、来年度に向けても「子ども家庭センター」を開設するなど県域の中では取り組みが早く、前向きに活動されている町だと感じております。とても難しいケースも抱えていらっしゃると思いますが、引き続き取り組んでいただければと思います。</p> <p>(ほかに質疑応答がないため終了)</p>
事務局	<p>2) 健康増進計画及び食育推進計画策定について 配布会議資料「計画策定の概要」「最終評価報告」に沿って説明</p> <p>&lt;質疑応答&gt; 14:23</p>
渡邊会長	<p>再びですが、校長会からご意見ご質問などございませんか。</p>
委員	<p>中学生や小学生を中心に資料を見させていただきました。まず心の健康づくりに関しては、子どもたちが今まで行なってきた行事などの制限で、勉強に対するストレスなどを発散できる場所が無い子どもたちが増えていると感じますし、結果にもそれが出ていると思います。友達付き合いに不安を感じているという声も多く、遊び方の指導や友達と仲良く付き合う方法などを含めて、関わる人数が少なくなっていることや、大人数で遊ぶことに慣れずストレスを感じていることへの手立てを立てている現状です。</p> <p>スポーツについて、小学生に関して言いますと、スポーツ少年団の活動は、以前は学校の先生が担当することが多かったですが、今は地域の方が担当になり、学校から離れて親の負担が多くなって参加が出来ないなど、運動をする機会が小学生の段階で少なくなっています。昔に比べてスポーツ少年団の勧誘率も非常に少ない状況です。ゲームの影響もありますし、学校でも色々取り組んではいるようですが、それだけではとても足りないと思います。</p> <p>食育については、小学生は素直なので給食の時に先生が一口食べなさいと言うと食べますが、中学生になるとだんだん食べなくなることがあると思います。また、親が忙しくてなかなか食事の準備ができないという状況があれば、ひとりで食べている時にいただきますやごちそうさまを言わないのではないか、そのような状況になっていないか、と考えております。お父さんお母さん方には子どもと会話するように言っていますが、4年生くらいになると反抗期になってきていることもあって、親に動きが無いという場合もあります。そのような周りの環境を含めた結果を基に指導の参考にさせていただきたいと思います。</p>

渡邊会長	<p>保育会から何かご意見ご質問などございませんか。</p>
委員	<p>町としては非常に達成率が低く、実際Aランクまで持っていくのは相当大変だと思いながら数値を見ておりました。アンケートの項目が細かく具体的で感心しました。</p>
渡邊会長	<p>保健所からご質問ご意見ございませんか。</p>
委員	<p>こころの健康づくりの部分で、女性の指標が男性に比べると全体的に悪い印象を持ちました。国レベルで女性と子どもの自殺対策に強化を入れるように言われておりますが、今回のアンケートでは女性の心の状態の悪さが顕著に出たのかなという印象を持ちました。</p> <p>(ほかに質疑応答がないため終了)</p>
事務局	<p>3) その他</p> <p>(ほかに質疑応答がないため終了)</p> <p>以上で、令和5年度第1回健康づくり推進協議会を閉会いたします。 ありがとうございました。</p> <p><b>【 8 閉会】</b> 14:30</p>